

だれもが大切にされるまち、小金井へ

立憲民主党 唯一の女性候補

1 住み慣れた地域で暮らし続けるために

- ①高齢者の社会的孤立・孤独世帯の支援をすすめます。
②介護事業の人材不足解消、介護職員の処遇改善に取り組みます。

2 こども・若者支援

- ①不登校のこどもも、その親も孤立させない地域づくりをすすめます。
②安心・安全の保育、学童保育の人員配置改善と人材確保をすすめます。

3 安全・安心なまちづくり

- ①交通バリアフリー、公共交通の充実に取り組みます。
②再生可能エネルギーの活用促進、脱炭素・脱原発社会の実現をめざします。

4 働く人を応援

- ①エッセンシャルワーカー、非正規雇用、フリーランスの処遇改善に取り組みます。
②最低賃金「時給1,500円」以上を目指して取り組めます。

5 平和と人権、多文化共生

- ①平和憲法を守り、発展させ平和、人権、環境行政を促進していきます。
②年代や性別、障がいの有無、外国人など多様性を尊重した多文化共生社会をめざします。

多様性を認め合う社会・公共サービスの充実

吉良のりこプロフィール

小金井市立第三小、緑中卒。梶野町育ち、東町在住。
現聖徳学園高、現新渡戸文化短大卒。
富士銀行(現みずほ銀行)、コンチネンタル航空(現ユナイテッド航空)勤務。
立憲民主党「立憲アカデミー東京」第3期終了。夫と東町在住。
【趣味】インド料理作り、サイクリング、ガーデニング

私たちが吉良のりこさんを応援しています!

- 菅直人 (元内閣総理大臣)
松下玲子 (衆議院議員)
吉田はるみ (参議院議員)
指宿 昭一 (弁護士)
森屋 隆 (参議院議員)
加藤 桂子 (弁護士)
おくむら政佳 (参議院議員)
西川あゆみ (友人/小金井)



吉良のりこ

立憲民主党 公認

誰もがつながりを実感できるまちへ

- ◆市民と創る公園づくりを推進してボール遊びやイベントができる空間を創出
◆民間スポーツクラブを活用した小学校水泳授業委託やシニア健康教室の推進
◆不登校児童生徒の居場所と学習支援を強化し、学校外での学びを保障
◆一人暮らし高齢者や障がいの者の暮らしを支える医療介護体制の強化
◆タクシーや新型モビリティを活用した地域の移動を支える地域公共交通を整備
◆各小学校に地域住民が参加して協働する避難所運営協議会を推進
◆農業×地域×福祉×商業の連携で農地をコミュニティの空間へ
◆駅前公衆喫煙所を整備し、受動喫煙を防止するとともに商店会の賑わい創出
◆ムサコ通り「ほこみち」を導入して武蔵小金井駅北口の賑わいを創出!
◆東小金井駅北口周辺の駐輪場整備を推進し、安心して通学・買い物ができるまちへ!
◆アニメ等のコンテンツによる地域活性化で回遊性を高めて、商店会を元気に!
◆新庁舎建設を推進、緑地を活用した子どもや大人の賑わい施設を誘致し税収を確保!

このコンパクトなまちにそれぞれに居場所があり、それを認め合いながらも、つながりがあるからこそ安心して暮らすことができる、働くことができる、子育てをすることができるそんな「つながり」を実感できるまちを創ってきた!

子育て・教育問題 No.1
政策実現率 80%
市民の声をカタチに! 4年間主な取組み
◆小金井公園内の玉川上水遊歩道の舗装を実現!
◆高齢者クラブの活動場所を確保!
◆不登校児童・生徒の学びと居場所を支援!
◆受動喫煙防止対策と公衆喫煙所の設置を推進!

地元 小金井育ち!! 47歳

1978年 生まれ(※当時 本町4丁目在住)
1984年 聖雲幼稚園 卒園(※現 櫻町へ引っ越し)
1990年 小金井市立緑小学校 卒業
1993年 小金井市立緑中学校 卒業
1996年 錦城高等学校 卒業
2001年 明治大学政治経済学部 卒業
2002年 セントラル警備保障株式会社
2006年 政治志士・衆議院議員公設第一秘書として各地を奔走する
2013年~小金井市議員
子育て当事者だからこそ 皆様の想いを実現します!
家族 母・妻・娘(15歳)・息子(13歳)・いよ(13歳(養女))
趣味 野球(7歳~15歳まで小金井リトルシニア所属)
現在、19歳野球コーチと審判の修行中!



岸田正義 47歳

立憲民主党公認

働く世代・子育て世代の思いをかなえる。

- 1 子どもたちにやさしいまちづくり
2 サービスが届くまちづくり
3 未来の活気をつくれるまちづくり
4 魅力が伝わるまちづくり

プロフィール
2014,3 立教大学文学部 英米文学科卒業
2014,4-2018,9 株式会社サンリールホールディングス グローバルに働きたいという希望が叶い、ワイン業務の経験ととも、価格交渉や品質保証のために世界各国を飛び回り、視野が広がった。
2018,10-現在 学校法人早稲田大学 2018年度より、教育法に特化した仕事を担当。学生生活と仕事を両立し、国際コミュニケーション研究に携わり、多言語・多文化の理解や発信を通じて、多国籍・異文化の相互理解を促進し、若いうちから世界を舞台とする。
2023,1-2025,1 小金井市長期計画 審議会 市の全体像・方向性を学び、市民に届ける役割を担う。
*ふたりの子どもに恵まれ、子どもたちの未来を強く願うようになりました。子どもたちが自分の未来に夢を抱くまで、親としてできる限りのサポートをさせていただきます。



天野かな

34歳 国民民主党

新しい小金井を

- 1 子ども達の未来をはぐくむまちへ
2 誰もが活き活き暮らせるまちへ
3 安心安全に暮らせるまちへ
4 経済活性化、にぎわいのあるまちへ
5 市民サービス 向上のまちへ

1期2年間の取組み
初当選してから2年間、まちに出て市民の皆さまの声を聴き、市政に届けました!
◆災害時の緊急医療救護所サポート体制の整備
◆丸山台集会所入浴施設の改修
◆市民が安心して医療を受けられるよう夜間診療業務の業務委託実施
◆日本郵政(株)との包括連携協定締結
◆民間プールを活用した学校水泳授業の指導委託開始
◆傷所世帯世帯の初産科受診費用(妊婦判定費用)の補助実現
◆市民サービスの充実
◆職員定数の削減
◆地域公共交通の整備



かわの麻美 36歳

自民党公認

(この選挙公報は、小金井市議会議員及び小金井市長の選挙における選挙公報の発行に関する条例第4条第1項により、候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです。)

投票時間は午前7時から午後8時まで

※古紙を配合しています。

未来への責任を果たします!

子供たちの未来を守る!



参政党

斎藤やすお

どんなに素晴らしい政策や計画も実行するには財源が必要です。役所は二言目は「予算がない」と言いますが、無ければ創り出せば良いのです。知恵と工夫・努力と情熱で歳入構造改革を行い、財源を確保します。

斎藤やすおの「未来」を見据えた政策

- 歳入を増やして市の財政を健全化!**
歳入を増やす都市計画で、未来に責任をもつ財政に! 重点地域に業務系の用途地域を増やし、市民の資産価値の向上で、歳入を10億円増加!
- デジタル主権、経済安全保障で市民を守る!**
市民の大切な個人情報と外国企業に任せない! ガバメントクラウドを国内企業のみでの運営で、大切な市民のデータを守り国内企業のデジタル分野の後押しを!
- 子供たちに自信と希望を!**
自ら学び、考える力を育成する教育で、生きる希望を持つ社会を創る! 学習指導要領の前文にある「伝統と文化を尊重」「我が国の郷土を愛する」「他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する」という教育理念を前面に打ち出した教育を!

斎藤やすおのプロフィール

1955年 栃木県宇都宮市生まれ ●家族:妻一男二女 ●趣味:ジョギング、社交ダンス
 1964年 都立北野高等学校卒業
 1967年 東京YMCAデザイン研究所建築科卒業 都内建築士事務所勤務
 1995年 一級建築士事務所開設(小金井市内)
 1997年 小金井市議会議員選挙にて初選以降7期連続当選 その間に小金井市長選挙 次点

市民の健康に害を及ぼす医療利権の暴走を許さない!!

元 情報通信研究機構(NICT/旧電波研)主任研究員からの政策提言



無所属

藤川賢治

- 医療と福祉**
米田議員や豪州政府ではコロナ感染対策が検証され否定!!
 コロナ対策に効果があったことの市民への周知
 ・世界の実データによればマスク・PCR検査・自粛・ワクチンの効果は無かった
 ・市民に周知することで次のパンデミック時に無駄な対策を繰返さないようする
 健康のデータの見える化で医療費の削減
 ・薬やワクチンと健康との関連を統計グラフを使って見える化し利用の指針とする
 ・健康に寄与していない不必要な薬やワクチンの使用削減で不要な予算をカット
 ワクチンによる健康被害者の救済と遺族への補償
 ・mRNAコロナワクチンより史上最高の健康被害を国が認定していることを周知
 ・HPVワクチン含め、健康被害相殺・申請窓口を拡充し迅速な救済と補償を実現
- 子育てと教育**
米田議員ではコロナにマスク効果無しと結論
 子どもに推奨した感染症トップが割棄される事象に!!
 子どものマスク問題を解決
 ・大人がマスクを外し笑顔を見せることで子どもの心身の健やかな成長を育む
 ・マスクはコロナなどの感染症対策には無効という科学的事実を教育現場で浸透させる
 高校・大学の学費完全無償化
 ・コロナ対策100兆円は無駄だった。高校・大学の学費に回せば20年間の無償化に
 ・無駄な医療費を削減、予算を大胆に相替え、子どもたちの教育に関わる予算を拡充する
 子どもたちが安心して育つ環境を提供
 ・いじめ、不登校、自殺の背景をデータに基づいて分析し、未然防止の施策を進める
 ・ICTを活用した遠隔学習環境を整備し学びの選択肢を広げ、同時にリアルな交流の場も提供
- 行政サービス**
小金井市政の情報の見える化
 ・行政文書は公開を前提としてデータベースで一括管理しリアルタイムでアクセス可能に
 ・データをもっと即座にチェックでき市政の時間的・金銭的無駄を減らすように
 各種統計データの見える化
 ・財政・医療・教育・福祉の統計データをグラフなどで用いて常に見える化
 ・効果の見えない政策や逆に市民が求める政策をAI活用し検出、予算を相替え
 行政サービスの真のICT化(情報通信技術の活用)と個人情報保護
 ・市政データや情報を、個人情報保護しつつ、市民が再利用できる形を提供
 ・スマホなどネットからの申請で行政手続きが完了する真のICT化を目指す

小金井市政データの見える化で健康な町に!!

- 藤川賢治プロフィール 私たちも応援します!
 1970年9月4日生まれ。福岡県出身
 うつみさとる (薬学専門医師)
 家族構成:妻、3人の男子 村上康文 (東京理科大学名誉教授)
 小金井市政を元気づける会代表 小島勢二 (名古屋大学名誉教授)
 情報通信研究機構(NICT/旧電波研)主任研究員 池田としえ (日野市議会議員)
 元 京大大学院情報学研究所 助教(情報学博士) 城戸さわか (小金井市議会議員)
 小金井町副連盟監事・小平ジャグリング倶楽部副代表 うたなぼこ (流山市議会議員)

子育て×教育×若者×DX

子育て×教育×つながり×にぎわいの好循環の仕組みをつくる!

確かな実績! | 議会で提案等が実現!

- 子育て&教育環境の充実**
 - 産後ケア事業の値下げとメニュー拡充
 - 市立小中学校で欠席連絡オンライン化
 - 放課後子ども教室の週5日開催を推進
 - 子ども商品券のデジタル化
 - 民設学童保育(市から補助)推進
- 市役所&議会のアップデート**
 - 市報こがねのリニューアル
 - 市公式HPのリニューアル(※7年度予定)
 - 証明書コンビニ交付10円キャンペーン
 - 集合施設の防災用Wi-Fiを市民に開放
 - 市議会による主権者教育&タブレット導入

「こがも」の基本政策
 子育て×教育環境の充実 + 若者も地域へ飛び出す仕掛け × 多世代交流&つながり創出 = 地域の魅力が増え人材が集まる

実現するための5つの改革

便利!行政のデジタル化	伝える!広報改革	変わる!市役所職員人材育成	反映できる!市民の声	使える!議会改革
-------------	----------	---------------	------------	----------

3期目に挑戦!

重点政策

子ども若者	<ul style="list-style-type: none"> 学童保育の大規模化解消 「孤育で」から「共育ち」へ 若者のチャラ活用と多世代交流 	教育	<ul style="list-style-type: none"> 中学校部活動のアップデート! 不登校の子ども・家庭への支援拡充 地域コミュニティの核となる学校へ 子どもの主体性を育み、支援する
議会改革	<ul style="list-style-type: none"> 議会の質の改革 見える、わかる、使える議会へ 議員の仕事力のUP 	DX	<ul style="list-style-type: none"> 書かない窓口・行かなくていい市役所へ わかる、伝える広報 使える情報&データ公開

水谷さんは小金井市議会に不可欠な人材です!

水谷たかこプロフィール
 2010年中央大学法科大学院修了/特定行政書士/防災士/神戸市生まれ/家族は子ども(30・27・24・21歳)と夫&妻犬(株)リクルート人材センターにて、企業内研修の営業・企画・トレーナー教育を担当/東町に住んで24年/地域活動歴:東小・東中PTA会長、たまもし学童父母会役員、小金井子育て・子育て支援サイト「のびのびのー!」編集長/現在:東町4丁目会班長、東小中学校選考選考協議会委員など

お問い合わせなどはコチラ
 MAIL:tamin612@gmail.com
 WEB:kogaomo.com

日本を豊かに強く、安心と誇りある小金井を次世代へ守り抜く!

- 1 街の未来を支える**
 ●DX活用で小金井市政のムダを徹底的に省き、市政の削減に努めます(財政調整基金活用)。
 ●生活必需品の値上げを抑制し、市民の負担を軽減します(生活必需品の値上げ抑制)。
 ●新庁舎建設、都市計画道路(小金井3・4・1号線、3・4・11号線)の早期着工を目指します。再開発事業を全て推進します。
 ●公共施設の集約化による公有地の売却、新市庁舎上層階の分譲販売で建設費を削減します
- 2 教育は国の礎、現役世代を強力に支援します**
 ●児童手当の所得制限撤廃、年齢拡大、給付額増額を推進します。
 ●保育料の負担軽減を第一から実現し、第二子も積極的に育みたい社会へ。
 ●学校給食の無償化に加え、全国初の制度無償化で教育費の負担を減らします。
 ●小金井市独自の給付型奨学金を創り、大学への進学を支援します。
 ●若者を育て、若手企業を育成し雇用の確保
- 3 市政の世代交代と議会改革**
 ●特定団体と馴れ合いしない!市民目線の政治を突き、既得権益を打破、手つかずの行政改革を断行します。
 ●市政の透明性を正し、決断と実行の出来る小金井市議会へ。
 ●市議会議員の報酬カット、議員定数・議員任期・議員の家族化を止めます。
 ●市民目線の給付型奨学金を創り、大学への進学を支援します。
 ●若者を育て、若手企業を育成し雇用の確保
- 4 防犯・災害に強い小金井市をつくる**
 ●街の治安を守る、防犯活動を推進する補助制度を強化します。
 ●特許取得対策として電話機を貸与します。
 ●新市庁舎に顔認識カメラを設置し、防犯カメラの設置を推進します。

本格保守

公費負担選挙宣伝券 使いませんか!

選挙に初挑戦! わたくしの想い
 今の日本、政治や経済、社会も地域も大きく歪みつつあるのではないかと感じています。日本人は素晴らしい歴史を持っています。日本人同士がいがみ合い、競争相手として足を引っ張り合うのではなく、お互いに手を携えて、助け合って生きてきたのが日本の歴史です。もう一度、先人から受け継いできた歴史を胸に、日本人としての誇りを取り戻し、まともな国に、まともな地域へ発展を遂げたい。日本人同士が愛を分かち、他人事を自分事として痛みを分かち、近くで困っている人がいたら親身に救いの手を差し伸べたい。それが私の想いです。そのために、政治が清く正しくなければなりません。私たちの住むまちを、誇りある日本、道義的に温かい地域社会を取り戻し、次世代へ伝えていくために、ぜひみなさまのお力を貸して下さい。粉骨砕身、地域発展のために全力を尽くす覚悟です。

誇りある日本、憧れの街、小金井市へ!

和田なおひろプロフィール
 平成元年生まれ/成城大学文学部卒業/学習院大学大学院アーカイブズ専攻博士前期課程修了/アーカイブズ専攻。公文書管理の専門家として研究に従事。大手勤務を経て、現在に至る。賞井市第三丁目防災パトロール隊。趣味は犬の散歩、読書、映画、釣り、掃帚、鉄道模型、クルマ等。専門知識と民間企業経験で小金井市政をアップデート、現役世代を徹底応援します!



無所属

和田なおひろ

35歳 完全無所属

(この選挙公報は、小金井市議会議員及び小金井市長の選挙における選挙公報の発行に関する条例第4条第1項により、候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです。)

投票時間は午前7時から午後8時まで

※古紙を配合しています。

AIメイヤー 2号 元都議会議員秘書

市民の皆様と共に
小金井の未来をつくります!

行政の効率化と透明性向上

これまでの議会経験を活かし、無駄な予算を見直し、市民サービスを充実! 情報公開の徹底と市政の透明性を追求します。

住みやすいまちづくり

公共交通の利便性向上(バスの路線見直し、情報発信強化)のほか、公共施設の有効活用と予約システムの改善。

防災・安全対策の強化

- 災害時の避難所運営の改善。
- 地域ごとの防災対策の強化。
- 街頭防犯カメラの増設と効果的な運用。

教育・子育て支援の充実

保育の待機児童ゼロを目指し、受け入れ枠を拡大子育て世帯の負担軽減を図る施策を推進。

市民の声を活かす政治

定期的な市政報告会を開催し、市民の意見を市政に反映させ市民参加型の予算編成を推進。必要施策に優先的な資金投入。



AIメイヤー
2号

元都議会議員秘書の経験を活かし、市民の届く政治を実現します!

野川とはげの生態系と暮らしを壊す道路はつくらせない!

★野川やはらばの水と緑を活かしたまちづくりで酷暑対策
★実なる垣根や街路樹で災害対策のエディブルウェイ(食べられる道)を
★近隣自治体とトレイラーを共同導入、避難用の家族テントを
★地下水のPFAS調査と除染、血液検査の助成を

困っている誰もが、暮らしやすい街へ

★空き家空き室活用と福祉の連携で住み手の負担を減らす
★困っている女性に確実に支援が届く市役所体制
★ひきこもり当事者と家族の声を反映した施策づくり
★訪問介護事業所の運営とヘルパーの支援
★動物福祉と人間の福祉をつなげて、年を取ってもペットと暮らせる社会に

判決を無視した市長による違法な無効な保育園廃園は撤回!

「子どもの権利」をまちづくりの真ん中に!

★公立保育園5園を、子育て・子育て支援の拠点に
★公設の学童保育所を増設して大規模化を解消
★多摩の自治体で連携してオーガニック給食を導入
★日の丸、君が代の強制をなくし、教育現場に自由な空気を
★外国ルーツの子どもの学習などへの手厚い支援を

片山かおる 無所属

足もとの平和～多様性を認め表現の自由を

★多文化共生の担当課をつくり、外国人住民や難民の支援を
★沖縄など基地周辺での性暴力を許さない、日米地位協定の改定を求める
★脱原発で戦争に負担しない社会を小金井から発信
★毎日「はらば祭り」のように、自然と調和し表現の自由と多様性を認めあう地域に

民主主義を活かし、開かれた市政に

★市民活動の拠点の公民館有料化にNO!
★職員の正規雇用と直営で安定した市役所に
★人権・ヘイトスピーチ禁止条例で差別のない社会へ
★人札不調の新庁舎建設は設計の見直しとコストダウンを

プロフィール

1966年、長崎県生まれ杉並育ち。都立豊多摩高校卒業。26歳と29歳の息子たちとパートナー、福島生まれの猫たちとともに前原町在住。2009年より市議会議員。現在4期目。いかに「子どもの権利条約」の大切さを訴える。武蔵野は「はらば祭り実行委員会、新型コロナウイルス緊急アクション、福島原発震災情報連絡センター」など、小金井と全国の仲間と共に活動中。
http://katayamaokaoru.net ▶「片山かおる」で検索!

片山かおるの街頭演説 3月22日(日) 16:00~17:00
場所: 武蔵小金井フェスティバルコート付近 ※手話通訳あり

2年余りで選挙公約大変更!
市長も選び直そう
居直り白井市長は不信任!

自由を守る会

【市長の公約(1)】保育園増設 市民の「保育の質」を高める! について

【市長の公約(2)】都市計画道路は中止・見直しを! について

【市長の公約(3)】庁舎と福祉会館の早期建設 について

【情報公開がない2025市議選政策】

◆高木あきなりプロフィール◆
小金井市議会議員(1期目)
重慶市での経験をもち、通常学級に多い自らインクルーシブ教育を実現。特別支援(養護)学校ではなく、通常学級に多い自らインクルーシブ教育を実現。ピエネ才力活用。子どものくじけ防止。武蔵野学園小学校、東中学校、小金井北高校、政治学専攻
法政大学大学院(政治学専攻)「障害者就業支援政策」の形成に関する一考察。～小規模作業所への補助政策を中心に～、著書論文多数
地域教育自由学舎の理事に参画し、経営者を勤め、現代、政策研究・小金井支部長、元都議会常務副議長(9年勤務)
2022年11月、小金井市議会議員初当選
東京都選挙区の選挙の多岐にわたる経験から5度の直接請求署名など地域活動も展開!
母と猫と5丁目5日任在。

◆推薦◆
都民の地域党「自由を守る会」
小金井の地域党「自由を守る会」
都民の地域党「自由を守る会」
都民の地域党「自由を守る会」
都民の地域党「自由を守る会」



高木あきなり
無所属
49歳

2年余りで選挙公約大変更! 市長も選び直そう 居直り白井市長は不信任!

くらしを守る! 防災士
現場にまっさき!

小林まさき 3つの約束

地域共生のまちへ

防災・減災

安全で安心なまちへ

住み続けたい 持続可能なまちへ

小林まさき 3つの約束

◆東京都との連携で小中学校給食費の完全無償化!
◆避難所にもなる学校トイレの洋式化率を80%に!
◆主要道路(市道)などの路面下空洞化調査の毎年実施!
◆子どもの医療費助成(高校生まで)拡大、所得制限の完全撤廃
◆おくやみ支援窓口の開設 ◆帯状疱疹予防接種費用の一部助成制度の創設
◆自転車ヘルメットの購入助成制度の創設
◆小金井公園前の人道橋架設(平石街門橋)など

期待します! 私たちも

プロフィール

昭和49年1月生まれ151歳。長野県松本市出身。3人姉の父親。システムエンジニアとして15年間勤務。平成21年小金井市議会議員に初当選(現在4期16年)。小金井市議会議員、議会運営委員長、緑小PTA副会長などを歴任。桜町自治会・桜町防災会 会長、小金井市子供会育成委員会 副会長、小金井阿波踊り振興協議会 専務理事、小金井長野県人会 理事、関野町餅湯保存会など。

小林まさき 日々の活動を SNS 上で 絶賛配信!

小金井の未来に責任を持つ。誰一人取り残さない

公明党 公認

投票時間は午前7時から午後8時まで

※古紙を配合しています。



明日の小金井のためにより良い市政を目指し 今日走りまします!!

私は東京都の職員として30年、水道局、都市計画局(現都市整備局)、建設局で行政に携わったこと。また現在も継続して約5年間、障害者支援の現場でパートタイムで働き、お世話のつもりで始めたことが、実は自らの振り返りを通して、多様な価値観を経験させてもらっていること。そして、アスリートとして「駄目から勝負」を身を持って知っていること。これらの経験と知恵で、様々な考えを持つ人と人が、限界を超えて合意形成を培って小金井市がより良く生まれ変わっていくように、全力で走り続けます。

だれひとり置いてきぼりをしない 50年後100年後を見据えた福祉政策の実現を!

小金井市の人口は現在微増傾向にありますが、日本全体の人口減少は今後も続くでしょう。この現実を踏まえた、持続可能な福祉政策を市民ひとりひとりの力で創り上げていくことが必要です。自身が障がい者であり、支援者、両親の介護当事者の立場から考えます。

都施行道路小金井3.4.1.1号線に関する問題点の整理と提案を引き続き行います!

市内南北道路は約3.6kmの間、幹線道路が無く、円滑な交通環境を確保しなければなりません。しかし橋りょうによる道路整備は、地域の自然環境と二枚橋グラウンドの存続に影響いたします。私は都庁の現場にいました。最適解を提案します。

防災力は地域の力

防災は、老若男女、動くことができる人もそうでなくても、二分したのではないと考えます。自助・共助・公助の心構えとお互い様の精神で、いつ起こるかわからない災害への心構えを、最も支援が必要な人の支援行動を基本とした取組みを進めます。

プロフィール

1992年(昭和37年)北海道函館市生まれ。静岡県三島市育ち。20才の時に病気で右ひざ切断。日大三島高校→二葉栄養士専門学校→再心学院大学経営学部二部卒業。都庁30年勤務→パラリンピックを目指すためにスカパーJSAT(株)へ。2010年、2011年一PTA会長。令和3年3月初当選。現在1期目。【主な経歴】一小池やしの会・小金井市健全育成委員会中部地区委員 一小金井市農工大通り振興会副会長・中町朝陽会相談役【アスリートとして】一フルマラソンベストタイム2時間47分30秒(51歳時、千葉佐倉マラソン) 一2023年3月、別府大分マラソンにて「選覇」サブスリー達成。

応援します。(五十音順敬称略) 有限会社山本豆腐店 石崎 潔(本町) 埼玉県議会議員(無所属) 井上 航 山崎内科医院院長 山崎 博臣(緑町) 満山歯科医院院長 満山 幸寛(東町) 詳しくはホームページへ https://www.hashiku-koganei.jp/



無所属 古畑俊男 61歳 東京都出身。1961年千葉県千葉市生まれ。小金井市真井町在住(16年) / 1984年慶応義塾大学法学部政治学卒業 / 大手飲料メーカーにて38年勤続社員として勤務 / 不登校生との経験から2018年〜2021年小金井市子ども、子育て会議に市民公募委員として参画し、「小金井市子どもの居場所づくりの推進に関する指針」、「ひびく子どもプラン(小金井)」の策定に参画し、「子ども居場所づくり事業補助金」制度に繋げる。/ 2023年退職後、不登校・ひきこもり支援活動に関わる。 趣味 犬(ミニチュアダックスフンド)の散歩、ウォーキング 特技 ワイン(ソムリエ) わたしの思い! https://murakami-y.com

誰もいないことにしない! 小金井市の貯金73億円(令和5年度決算)を市民の生活のために活用します!

- 1 不登校支援の強化 1) 居場所・フリースクール等への財政支援を増加 2) 東京都施策の補完や不登校対策委員会への一般市民参加を推進 3) もくせい教室(教育支援センター)の適正化モデルプラン作成 4) 問題校則の実態把握と対策を明確化 2 「こがねい地域応援券」の発行 1) 市民全員に1人10,000円の商品券を配付 2) 物価高対策と地元経済活性化を目的とし、総額約12.5億円分を発行、小金井市なら可能です! 3 災害時のペット同伴避難の推進 1) ペットと共に避難できる環境を整備(ペット飼育者は3割弱います) 2) 飼育者以外の方と離れた場所で同室での生活を 4 新庁舎・新福祉会館の最適化 1) 今後の施工には市民の要望を反映 2) 130億円(現時点)の大きな投資に見合う、全市民にとっての希望ある最良な施設へ



れいわ新選組 村上ようすけ 61歳 東京都出身。1961年千葉県千葉市生まれ。小金井市真井町在住(16年) / 1984年慶応義塾大学法学部政治学卒業 / 大手飲料メーカーにて38年勤続社員として勤務 / 不登校生との経験から2018年〜2021年小金井市子ども、子育て会議に市民公募委員として参画し、「小金井市子どもの居場所づくりの推進に関する指針」、「ひびく子どもプラン(小金井)」の策定に参画し、「子ども居場所づくり事業補助金」制度に繋げる。/ 2023年退職後、不登校・ひきこもり支援活動に関わる。 趣味 犬(ミニチュアダックスフンド)の散歩、ウォーキング 特技 ワイン(ソムリエ) わたしの思い! https://murakami-y.com

心援します! 山本太郎 参議院議員 くれいむ万里 参議院議員 くれいむ新選組 共同代表

吹春やすたか 「防災のスペシャリスト」です。 防災に真剣!! 災害に強いまちづくりを 令和5年・6年の2回、「市議会震災避難訓練」を実施 これまで行われて来なかった市議会での避難訓練を大規模の防災を想定し、企画立案から計画実行まで全てを担当しました。また小金井市消防隊とも連携し訓練より高度の高いものとしたことで議会内でも訓練は高く評価されています。 今までに個人視察で直接訪問した被災地 費用は全て自己負担 熊本地震: 熊本市、宇土市、宇城市、益城町(各市3回以上訪問) 糸魚川大火: 糸魚川市(3回訪問) 九州北部豪雨: 朝倉市(3回訪問) 大阪府北部地震: 高槻市 能登半島地震: 珠洲市、輪島市、穴水町



吹春やすたか 61歳 東京都出身。1961年千葉県千葉市生まれ。小金井市真井町在住(16年) / 1984年慶応義塾大学法学部政治学卒業 / 大手飲料メーカーにて38年勤続社員として勤務 / 不登校生との経験から2018年〜2021年小金井市子ども、子育て会議に市民公募委員として参画し、「小金井市子どもの居場所づくりの推進に関する指針」、「ひびく子どもプラン(小金井)」の策定に参画し、「子ども居場所づくり事業補助金」制度に繋げる。/ 2023年退職後、不登校・ひきこもり支援活動に関わる。 趣味 犬(ミニチュアダックスフンド)の散歩、ウォーキング 特技 ワイン(ソムリエ) わたしの思い! https://murakami-y.com

子育てに情熱!! 命をばぐみ育てるまちへ 小中学校の学校教材費等を公会計化し、業務をDXに 学童保育施設の拡充を 市内の公園格差の解消を 小1の壁解消へ 男子へもHPVワクチン接種を 高齢者施策の充実!! 生涯住み続けられるまちへ 社会的孤立・孤立世帯への支援 見守り支援 交通弱者の移動手段の確保を 特殊詐欺や闇バイト強盗による犯罪から守る 带状疱疹ワクチンの継続的助成を 私たちも応援します! (元小金井市長) 稲葉孝彦 / (元参議院議員) 土屋正之 / (衆議院議員) 福田おひろ / (貴州北大学) 石田精一 / 山崎才治 / 田中敬輔 / 高野健治郎 / (桜町) 田中勝美 / (本町) 伊東重三 / (東町) 井上信志 / 岡田和則 / (中町) 渡辺謙己 / 渡辺正明 / 橋下友義 / (緑町) 佐藤裕彦

こどもたちの未来を守る市政へ 20年の医療と子育ての経験を活かし、すべての子どもたちが安心して育つ小金井市を創ります! 看護師として約20年間、救命救急・NICU・訪問看護を通じて、多くの子どもとその家族に寄り添ってきました。公立保育園の在り方検討委員を務める中で、子どもたちの安全な保育環境が整っていない現状が明らかになりました。違法・無効とされた「公立保育園の園舎条例」を市が有効とする姿勢は市民の声を無視するものです。子どもたちの健やかな成長を支える環境を整えるため、市議会から改革を進めます!



おおまえ 大前ゆか 42歳 東京都出身。1982年、調布市生まれ、日本赤十字武蔵野短期大学卒業。看護師として救命救急センター、循環器、NICU、産婦人科、小児科等に従事。2012年に訪問看護ステーションを起業し、小児・障害児の在宅医療に尽力。2024年、公立保育園の父母会会長に就任し、小金井市の公立保育園の在り方検討委員会の委員に。現在も、公立保育園の在り方検討委員会にて継続審議中。今年二児の母として、子育ての現場から市政改革を目指す。

【具体的な政策案】 1. 子育て支援 公立保育園5園を維持 医療的ケア児の受入と地域支援の拠点化 専門職配置による民間園支援と障害保育の充実 学童保育の待遇、環境改善 2. 教育・福祉 発達支援センターの相談待ち時間短縮(1か月以内) 言語療法士、作業療法士の増員と5歳児検診導入 地域医療との連携強化 3. 医療・福祉の連携強化 小児科の夜間診療(22時まで)病児保育室の増設 医療的ケア児の受け入れ体制強化と情報共有の電子化 高齢者見守りネットワーク構築と認知症カフェの再開 透明性のある市政運営...市民参加型の開かれた行政 地域経済の活性化・財政の健全化...地域に根ざした経済振興 環境に配慮した都市整備...持続可能な街づくりの推進

(この選挙公報は、小金井市議会議員及び小金井市長の選挙における選挙公報の発行に関する条例第4条第1項により、候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです。)

投票時間は午前7時から午後8時まで

※古紙を配合しています。

あなたの声を 中井がキャッチ!

中井れい子の思い

- 1 こども一人ひとりが輝く小金井市にします。
- 2 生涯スポーツを楽しめる小金井市にします。
- 3 いつでもだれでもお話をきく議員になります。



中井れい子

公明党 公認

小さな声から未来をつくる。小金井市公明党が皆様の声を実現しました!

- 今年度3学期から小中学校の給食費を無償化
- 飼いのいない猫対策をスタートし、苦情は大幅減少へ
- 食物アレルギーに万全な対応 ●高齢者の補聴器購入補助が実現
- がん患者を支援するアピアランス(外見)ケア事業を開始

- 期待します!
- 後回り先生 水谷 修
 - 前原町丁目町会総務 本木 明美
 - 都立大教授・大塚経済学研究科長 栗山 直樹
 - 公明党代表 斉藤 鉄夫
 - 公明党代表代行・公認会計士 竹谷 とし子
 - 小金井市三師会(東京都 医師政治連盟・歯科医師連盟・薬剤師連盟 小金井支部)
 - 小金井市都市農政推進協議会(現不向)

プロフィール

1966年8月15日生まれ(しし産)
夫と二人の4人家族。そしてネコの“つきみ”もいっぱい
小金井っ子!市立第一小学校、市立第二中学校の出身
都立第五商業高等学校卒業(在学中、ソフトボール部に所属。全国大会出場、海外遠征参加)
介護施設長、訪問介護員、相談員など介護現場に携わる
30年以上にわたり専門紙の記者として現地をレポート
資格:社会福祉士、防火管理者資格、日商簿記検定2級、珠算2級

小金井をもっともっと元気に!中井れい子にお任せ下さい!

商店街と共(友)に、私がめざす小金井づくり

- 【人と人がつながる街へ】
●商店街を人と人をつなぐ交流拠点(ハブ)として活性化します
●ゆっくり休めるベンチ設置を進めます
- 【人と商店街がつながる街へ】
●商店街は地域の重要なコミュニティであり、商店街に行けば人とつながれる取り組みを進めます
- 【人と交通がつながる街へ】
●グリーンロードモビリティ(低速電動小型バス)など、地域特性に合った交通手段の導入を進めます
- 【命につながる街へ】
●AEDの24時間利用可能な環境整備を推進
●有機PFC系化合物(PFAS)による汚染実態の原因究明
【命を守る】都市計画道路3・4・11号線の早期整備を求めます

小金井の未来のために政治の道を選びました!

- 【街のために粉骨砕身に働く学さんをお支えします!】
●小金井を盛り上げようとする地域やイベント、祭りや行事、一体自らの時間いつあるのかと思うほど忙しさを増している学さん、一所懸命に頑張る学さん、学さんを支えたいという思いから、学さんのお力になれればと決意しました!
- 【地元の声を聞き、地元のことを最優先。私が太鼓判を押します!】
●地元のことを最優先に考え、地元の声を聞いて、地元のことに行動し、私が住む町をよりよくするために、清水学さんは、市議会議員に就任した人間です。自信を持って推薦します。

- 推薦団体
- 小金井市商店会連合会
 - 東京商工政治連盟小金井支部
 - 小金井市三師会(医師会、歯科医師会、薬剤師会)
 - 小金井市都市農政推進協議会

- 清水学応援団
- 清水学後援会長 橋下 裕
 - 清水学後援会幹事 土屋 晴彦
 - 小金井市商店会連合会会長 今井啓一郎
 - けやのまち振興協会会長 益田 聖史
 - 清水学プロフェール
 - 都立7年 小金井生まれ
 - 中井い保育園
 - 小金井市立第一小学校
 - 小金井市立第二中学校
 - 中央大学附属高等学校
 - 中央大学法学部政治学科
 - 北池袋などサラリーマン経験
 - 都内で中絶部(中絶相談)の経験
 - 大学時代はワンダーフォーゲル部
 - 中央大学附属高等学校 副将



清水学

しみずがく 42歳 無所属

こがおも AIとデジタルで、小金井をもっとおもしろく。



- 実現するための5つの改革
- 便利!行政のデジタル化
 - 伝わる!広報改革
 - 変わる!市役所職員人材育成
 - 反映できる!市民の声
 - 使える!議会改革

AIとデジタルでもっと便利に

- 書かない窓口・行かない市役所
- 窓口のワンストップ化
- オープンデータの推進、デジタル人材、職員の確保

市民主体の政策プラットフォームを作ろう

- ともに考え、ともに作る政策実現デジタルプラットフォーム
- 小金井版「なででもアプリ」
- ホームページのリニューアル・検索機能強化
- 安野賢真氏のデジタル民主主義2030プロジェクトへの参加

選挙期間中の約束

- 太郎botが24時間答えます
- SNSは本人が投稿します
- 可能限り、本人が返信します。

太郎さんの力で、議会をもっとわかりやすく!

小林井市長(現11代) 白井亨(小金井をおもしろくする公認創設者)

お問い合わせなどはコチラ

MAIL: taro@nagatori.com

WEB: kogaomo.com/nagatori/

X: @toritarosan

Instagram: @toritarosan



ながとり太郎

無所属 59歳

福祉と防災を「近助」でむすぶ

「弱者を生み出さない地域」を目指し、地域の中で「誰も取り残さないまち」へ

- 3つの政策
1. 障がい者・高齢者の支援強化(地域福祉)
 2. 住民主体の防災体制構築(地域防災)
 3. 『近助』を基盤とした地域づくり(福祉×防災)

4期16年の実績!

「近助」の推進で支え合う地域づくり

- 避難行動要支援者支援事業の推進⇒障がい者・高齢者の個別避難計画を推進し、支援体制を拡充
- 住民主体の避難所運営⇒南中学校・第四小学校での取り組みを市内全域へ拡大
- 「近助」の啓発活動⇒市民が「助ける側」になる意識を醸成

住民主体の防災体制の確立

- 在宅避難の推奨⇒「避難所に行かない選択」を周知し、家庭備蓄の重要性を啓発
- 福祉避難所の改善⇒利用対象者の明確化、マニュアル改訂、関係機関への周知を強化
- 避難所の備蓄・設備強化⇒教育委員会、総務部と連携し、備蓄の見直しを推進

障がい者・高齢者が安心して暮らせるまちづくり

- 障がい理解の促進⇒障害のある人もない人も共に生活できる社会を目指す小金井市条例制定
- 高齢者の生活支援⇒近助を活用した見守り支援を強化
- 防災と福祉の連携⇒地域ぐるみの支え合いを促進するイベントや訓練を実施

鈴木しげおプロフィール/小金井育ち

1959年(昭和34年)生まれ。貫井保育園、小金井市立第一、小金井市立第二中、私立岩倉高校卒業。1982年に貫井南町・前原町を担当する消防団(第4分団)に入団。その後、分団長を担う(2期4年)。障がい児の父親の会のメンバーとしても活動し児童福祉協議会委員などを歴任。2009年に小金井市議選挙で初当選(現職4期目)。貫井南町東自主防災会会長。東京消防庁災害支援ボランティア。小金井消防署消防少年団指導者など。

私たちが応援しています!

高橋謙策(ビジネスコーチ・講師)/小島英(貫井南町)/秋山幸一(本町)/警務課副課長(貫井南町)/浅月千鶴子(障がい者の家族・貫井北町)/尾立昭子(デザイナー・中町)/菅原人(元総務大臣)/松下孝子(衆議院議員)/岡田修彦(立憲民主党代表)/東京商工政治連盟小金井支部/小金井市三師会(医・歯・薬)/東京医歯薬学政治連盟



鈴木しげお

立憲民主党 公認

(この選挙公報は、小金井市議会議員及び小金井市長の選挙における選挙公報の発行に関する条例第4条第1項により、候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです。)

投票時間は午前7時から午後8時まで

※古紙を配合しています。

法の知識で 身勝手な政治から 市民を守る



いじめられている友達を守りたい。
その思いが、私を強くしました。
幼い頃から正義感が強かった私は、弱いものを守るために格闘技を始め、法学部に進学しました。社会人となり、企業の人事部で働いていた私は、社員の待遇に関わる社内の不正を見つけ、それを内部告発しましたが、その訴えはもみ消されてしまいました。この経験が私の人生を変え、現在は法律事務所でも働きながら、内部告発者の権利を守る活動も行っております。
小金井市では、現市長の公約違反発言や元市長たちの度重なる辞職により、市民生活に大きな混乱や損失が生じています。
新庁舎建設やゴミ処理施設不足など、課題は山積みです。
私、中江ともやは、格闘技で鍛えた精神力、法律事務所でも培った知識を武器に、公平で透明性の高い政治、迅速な意思決定を行うことを誓います。

中江ともや

無所属新人

皆様の清き一票
よろしくお願ひします

中江ともやに

- 進まない新庁舎建設**
・建て替えの議論が始まって39年、新市庁舎建設の遅延や、それに伴うコスト増が問題視されています。
- ゴミ処理問題**
・ゴミ処理施設の不足や高いゴミ費の値上げなど、効率的なごみ回収体制の欠如が課題となっています。
- 防犯パトロールの強化**
・防犯灯を増設し、警察・自治体と連携した見回りパトロールを強化し安全・安心な小金井市を実現します。
- 停滞した市政に
終止符を打ちます**

プロフィール
生年月日：1992年1月5日
住所：小金井市本町
豊島学院高等学校
東洋大学法学部企業法学科卒
法律事務所勤務
趣味：キックボクシング、テニス

**今の市長・市議には
仕事を任せられない**

最年少 33歳

**もっと
めざまし**
困っている人に
寄りそう小金井を
めざまし

誰もが自分らしく暮らせる 小金井に
わたし自身も生きづらさを感じながら生きてきました。
“誰もが自分らしく暮らせる小金井に”という言葉には、年齢、性別や性自認、障がいのあるなしや程度、国籍…等々にかかわらず、いろいろな人が互いの違いを尊重し合いながら暮らしていける小金井にしていきたいという想いを込めています。
ひとり一人の困りごとは個人の責任ではなく、社会が変われば、制度が整えば、同じような困りごとを抱える人の生きづらさも減らせるかもしれない。政治の役割は、困っている人をうみ出さない仕組みをつくることです。

福祉共生
小金井でつなげる事業につなげる
まちづくり推進 脱原発
民主主義 平和

小金井から
気候危機対策を



坂井えつ子

無所属

**はげと野川をこわす道路はいらない
玉川上水の生物多様性を守りたい**

議論や意思決定の場にもっと女性を増やそう	酷暑は、しんどい 脱炭素&脱原発のまちづくり
バリアフルな社会を変えたい!!	ヤングケアラーのサポートを
多様な性のあり方を尊重しよう	香害・化学物質過敏症対策を
もっと市民に開かれた議会に	PFAS汚染の原因究明と対策を

プロフィール 市議3期9年
小金井育ち 44歳

私たちも応援します!

漢人 あきこ (都議会議員)	関戸 大裕 (映像作家)
川崎 彩子 (環境アクティビスト)	金聖雄 (映画監督)

つながる街中演説会 3月22日(土)14時～ 武蔵小金井駅周辺 手話通訳あり

●期日前投票の場所及び期間

今回の選挙では、3か所の投票所があります。期日前投票所によって、投票できる日及び投票時間が異なりますのでご注意ください。

期日前投票所	投票期間	投票時間	案内図
小金井市役所第二庁舎6階 (小金井市前原町3-41-15)	令和7年3月17日(月)～22日(土)	午前8時30分～午後8時	
小金井市前原町西之台会館 (小金井市前原町3-8-1)	令和7年3月18日(火)・19日(水)	午前9時～午後8時	
マロンホール(東小金井駅開設記念会館) (小金井市東町3-7-21)	令和7年3月20日(木・祝)・21日(金)	午前9時～午後8時	

(この選挙公報は、小金井市議会議員及び小金井市長の選挙における選挙公報の発行に関する条例第4条第1項により、候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです。)

投票時間は午前7時から午後8時まで

※古紙を配合しています。

みんなの「好き」が出来るまちへ 2期8年の主な実績

より近い小学校に通わせたい 進む中学校にやりたい部活動がない
実績：学区見直し... 実績：部活動を理由とする中学校指定校変更...

認知症不安ゼロへ 納税者・働く世代に メリットを 公共施設の省電力化を
実績：「みまもりあいアプリ」... 実績：市内事業者とともに学校の照明...

今後もやります!! 5つの目標

- 1 市民・市内事業者を守る 2 高齢者・障がい者支援 3 緑を守り、子どもも大人も住みよいまちを 4 スポーツ環境整備、文化振興で賑わうまちを 5 市政の前進「まちづくり・公共施設の有効活用」

私は、政党に所属していない利点を活かし、 偏ることなく市民の声を聞き、地域課題に向き合います!

【沖浦あつしプロフィール】 長野県生まれ(昭和47年) 三和幼稚園(真井北町) 小金井市立第一小学校 小金井市立第二中学校...

推薦します! 東京行政書士政治連盟 多摩中央支部 東京都商工政治連盟 小金井市支部



沖浦あつし 無所属 52歳

市民のみなさんと一緒に 暮らし、いのち、環境を大切にする市政へ

現市政は、物価高騰の中「財政が厳しい」と、介護保険料や国保税の負担増など推進しています...

物価高から暮らしを守る緊急提案
★電気・ガス、ガソリン代補助 (高齢者・ひとり親・障がい者世帯、自営業者)
★お米券を、全世帯に配布
★国保税あたり年1万円の減税
★家賃補助を低所得者に実施

ハケの森、野川、草原を守る ココバス 東町・中町循環の存続

- ★東町に子ども・高齢者の福祉の拠点を
★公立保育園の存続、民間保育園への補助の増額
★ハケと緑、住環境こわす道路計画ストップ
★児童保育の大規模化の抜本的対策を
★東小金井駅南口に駐輪場の増設を
★省エネ、再エネ対策の拡大、PFAS対策を
★入札不調に終わった新庁舎等建設の計画見直しを



日本共産党 森戸よう子

小金井市議会議員選挙

3月23日

午前7時から 午後8時まで
貴重な一票 忘れず投票

(この選挙公報は、小金井市議会議員及び小金井市長の選挙における選挙公報の発行に関する条例第4条第1項により、候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです。)

投票時間は午前7時から午後8時まで

※古紙を配合しています。